

屋外用防湿樹脂
ケースに収納

RS-485
ケーブル3m

電源電池
DC12V
約0.3A
客先ご用意

ケーブル3m

RS-232C

電源電池
DC12V
約0.3A
客先ご用意

ソフトウェアは、本システム専用になっており、複数のPCにインストール可能である
PCは客先ご用意





特徴
各検出部を1本のケーブルで最長1.2km接続できるので、設置が容易です。
各接続は、防水コネクタ-により着脱できます。
水位信号は、デジタル化されているので伝送誤差がありません。
検出部ケーブルは、大気解放チューブ入りで引っ張り荷重39.3N(40kgf) (切断強度:80kgf以上)のウレタン被覆です。

測定レンジ及び精度

項目	測定レンジ	分解能	精度	出力
水深	30.0m	0.1m	±0.2%FS	RS-232C

防湿コネクタ-ユニット

検出部ケーブル 8mm x 40m

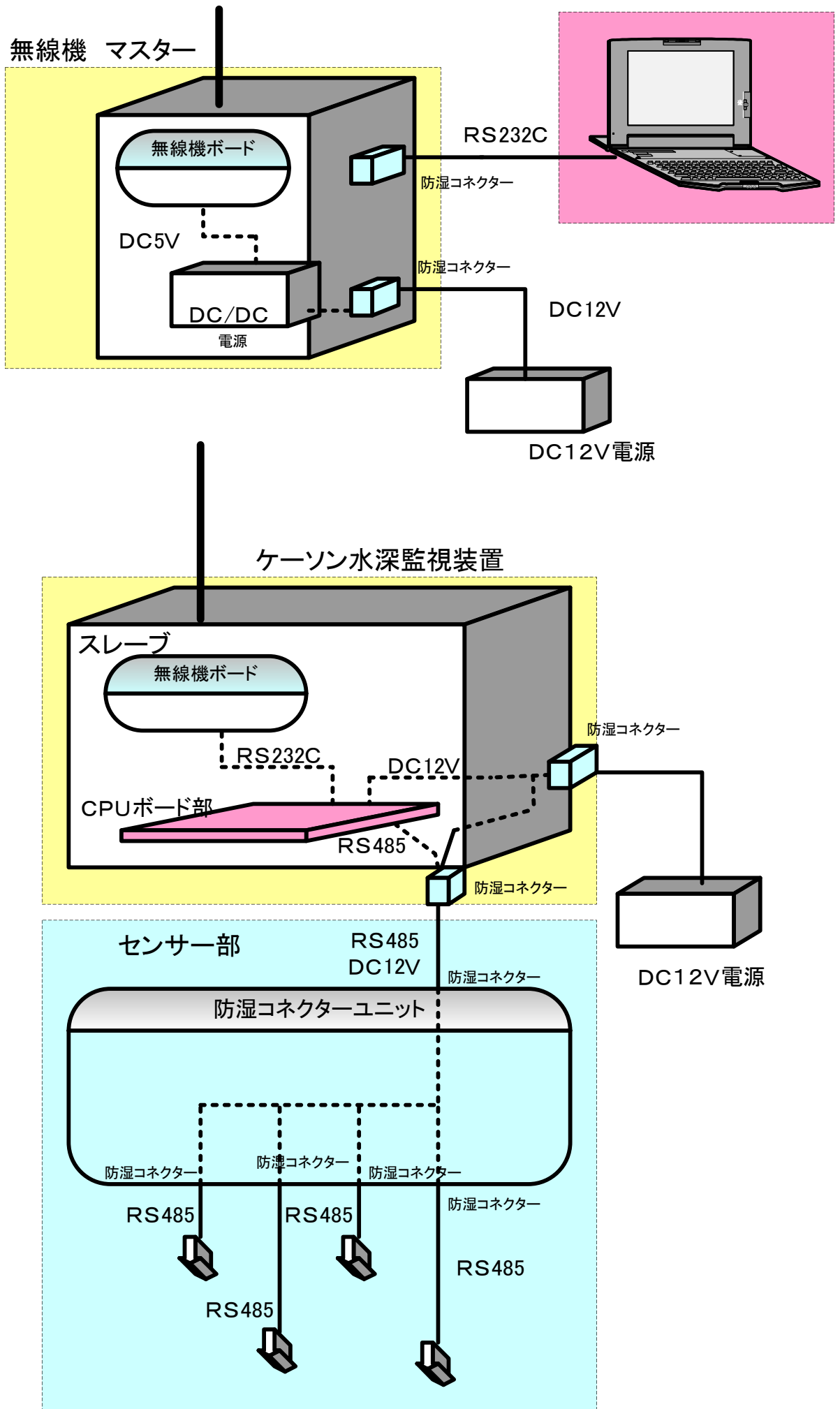
-  水深検出部
-  RS-485/RS-232C 変換
-  DC/DC電源
-  無線機ボード



RS-485
ケーブル1m

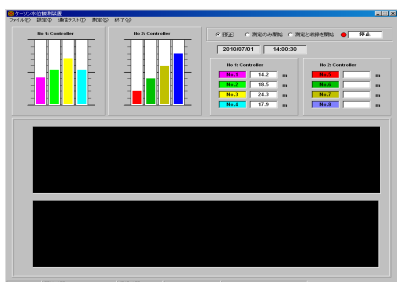
図名 ケ-ソン水位監視装置 KT-123C 構成図 100505

ケーソン水深監視装置構成図

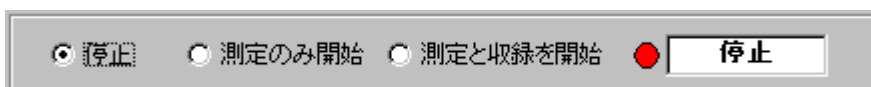


1. 簡単操作

1) プログラムを立ち上げる



2) 測定と収録開始をクリック



設定フォルダー内に開始時の日付をファイル名とした CSV データが収録されます。

収録停止は、**停止**をクリックします。

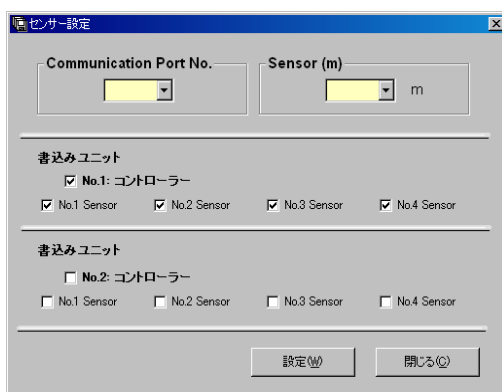
3) 書き込み条件変更

メインメニューの**ファイル**—**書き込み条件設定**を選択します。

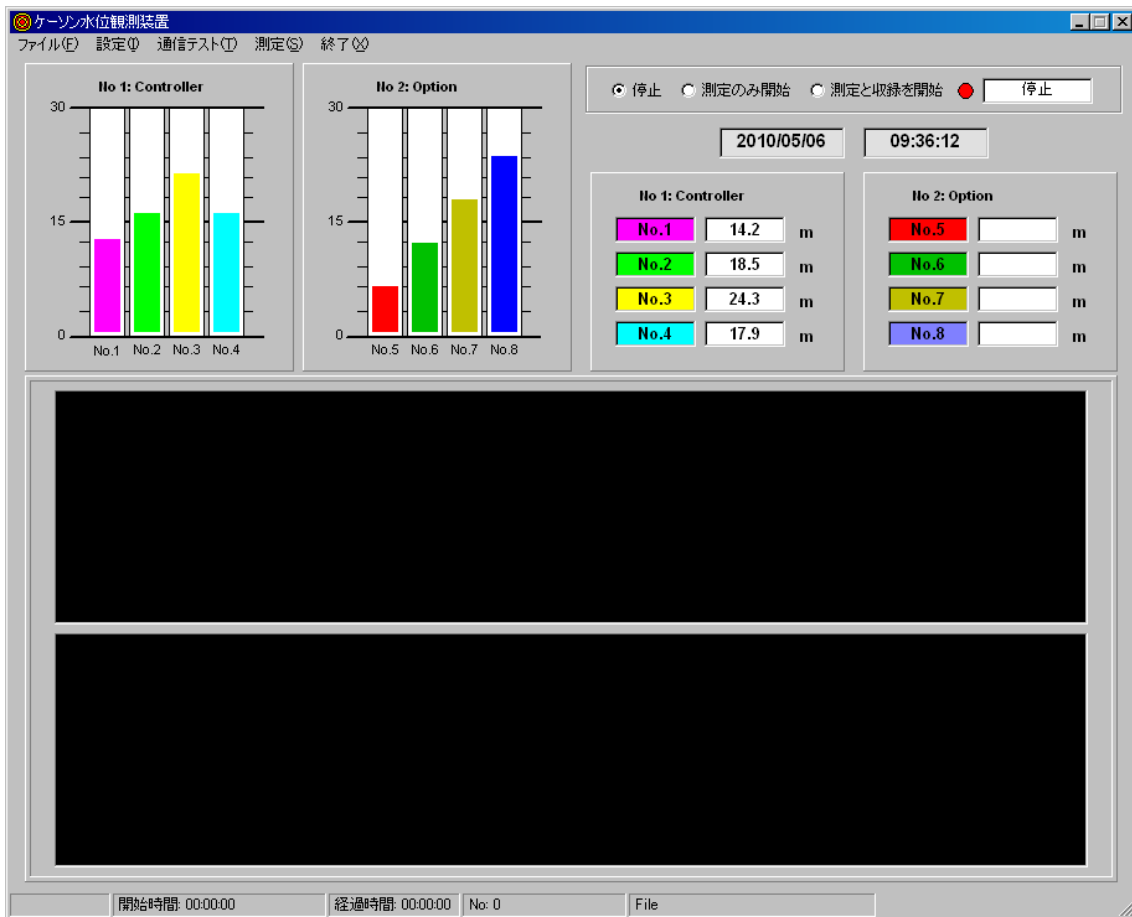


4) センサー条件変更

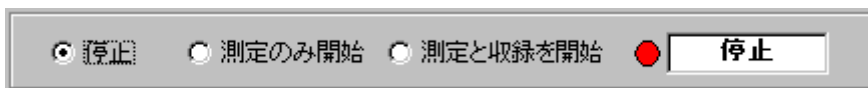
メインメニューの**設定**—**通信ポートとセンサー設定**を選択します。



2. メイン画面



プログラムが立ち上がると本画面が表示されます。この画面の上段のメニューを選択することで、測定条件の設定やセンサーのメンテナンス等を行います。設定条件は、ファイルに保存されていますので、変更が無い限り操作の必要はありません。以下をクリックするのみで、測定操作を行います。機能を以下に示します。



停止：測定を停止して待機状態になります。

測定開始：測定のみ開始します。セットアップ時のモニター等に使用します。

測定と収録：設定条件で測定値を DISK に CSV 形式で書き込みます。

測定開始または測定と収録を選択すると、本ソフトがコントローラーから無線で水位データを受信して、水位値とグラフを表示します。

収録が選択されている場合、設定時間毎に、測定時間と水位データを CSV 形式でファイルに保存します。